

令和 7 年度第 1 回戸田市都市再生協議会

令和7年度 戸田市ウォークブル推進事業北戸田駅周辺  
社会実験企画書(案)について

令和 7 年 8 月 8 日

戸田市 都市整備部 都市計画課

---

# キタタ まちなかミュージアム

北戸田駅周辺ウォーカブル社会実験 2025 in 北戸田駅高架下周辺

令和7年度 戸田市ウォーカブル推進事業  
北戸田駅周辺社会実験

企画書(素案)

## 社会実験の目的

### ■北戸田駅周辺まちなかウォーカブル将来ビジョンの「高架下周辺」の将来像の実現に向けた取組

1. 社会実験の結果を、現在実施している「歩道整備工事設計業務」に反映し、次年度予定の歩道整備工事においてウォーカブル空間の実現を目指します。
2. 社会実験を通じ、ウォーカブル事業の民の担い手となる新たな参画者を発掘します。

### ▼北戸田駅周辺まちなかウォーカブル将来ビジョンの「高架下周辺」の将来像 より

#### 高架下周辺

～文化芸術からスポーツまで、様々なコンテンツを通じて豊かな感性や創造力を育み、表現できる空間～

#### 活動の重点方針

- 駅前・交流広場からのにぎわいをつなぐ

#### 基盤整備の方針

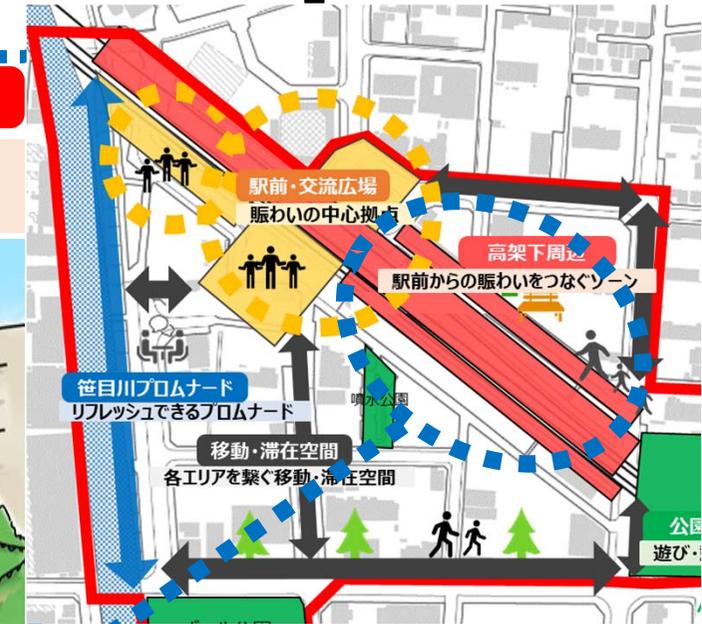
- 多彩な活動のきっかけとなる高架下周辺のオープンスペース
- 新たなチャレンジを支援する枠組みの構築
- 居心地よい緑や滞在を促す設えのある空間

#### 具体的な取組の例

- ✓ 文化芸術・スポーツなどの多様な趣味の人々が集まるスペースづくり
- ✓ チャレンジを応援する官民連携による枠組みの検討
- ✓ シェアサイクルサービス等の高度化（モビリティステーション）
- ✓ 夜間イルミネーションによる演出
- ✓ 環境空間脇道路の再整備（ストリートファニチャーなどの設置による高質空間化）

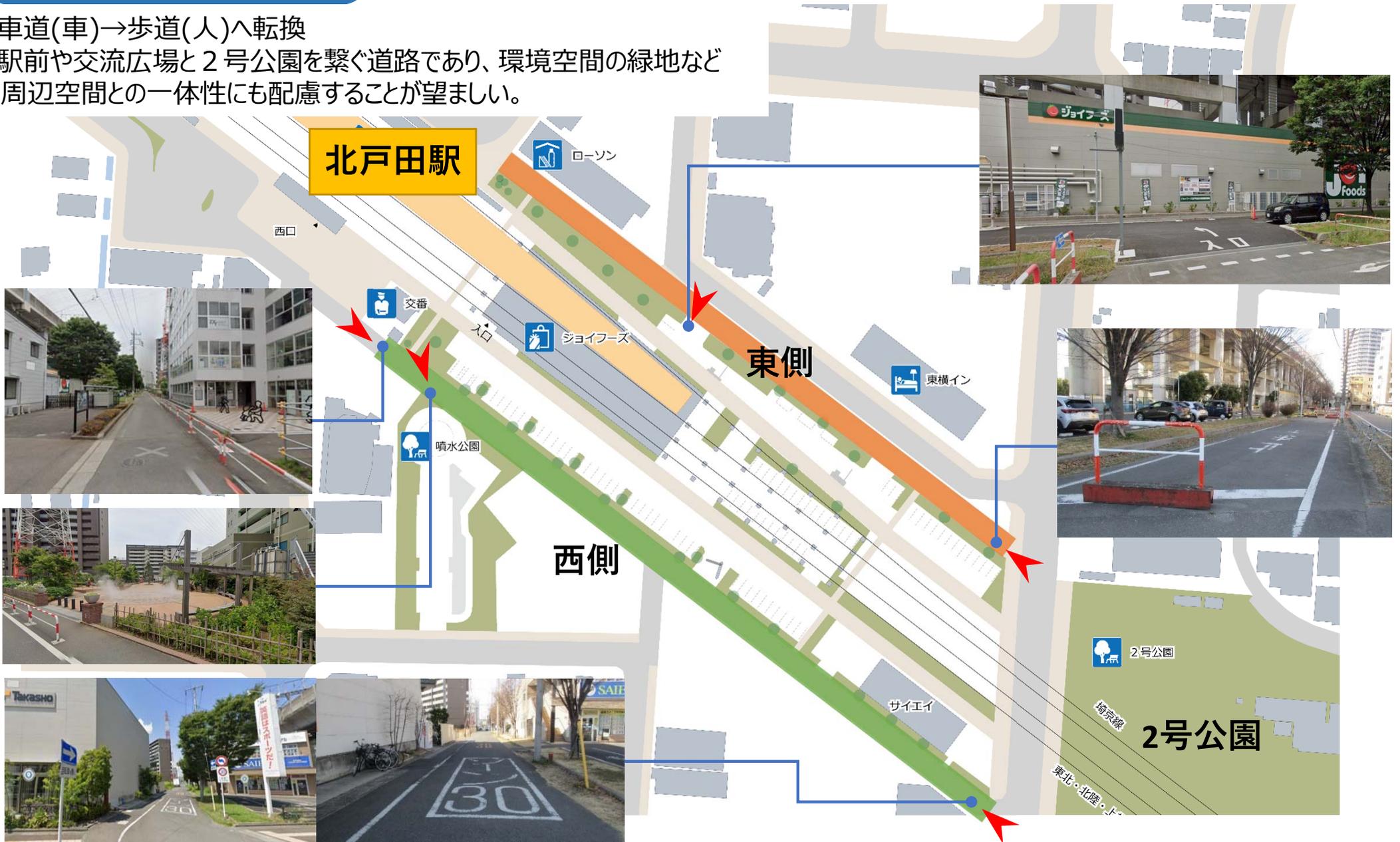


#### ▼将来ビジョン\_エリア図



## 敷地周辺の整理

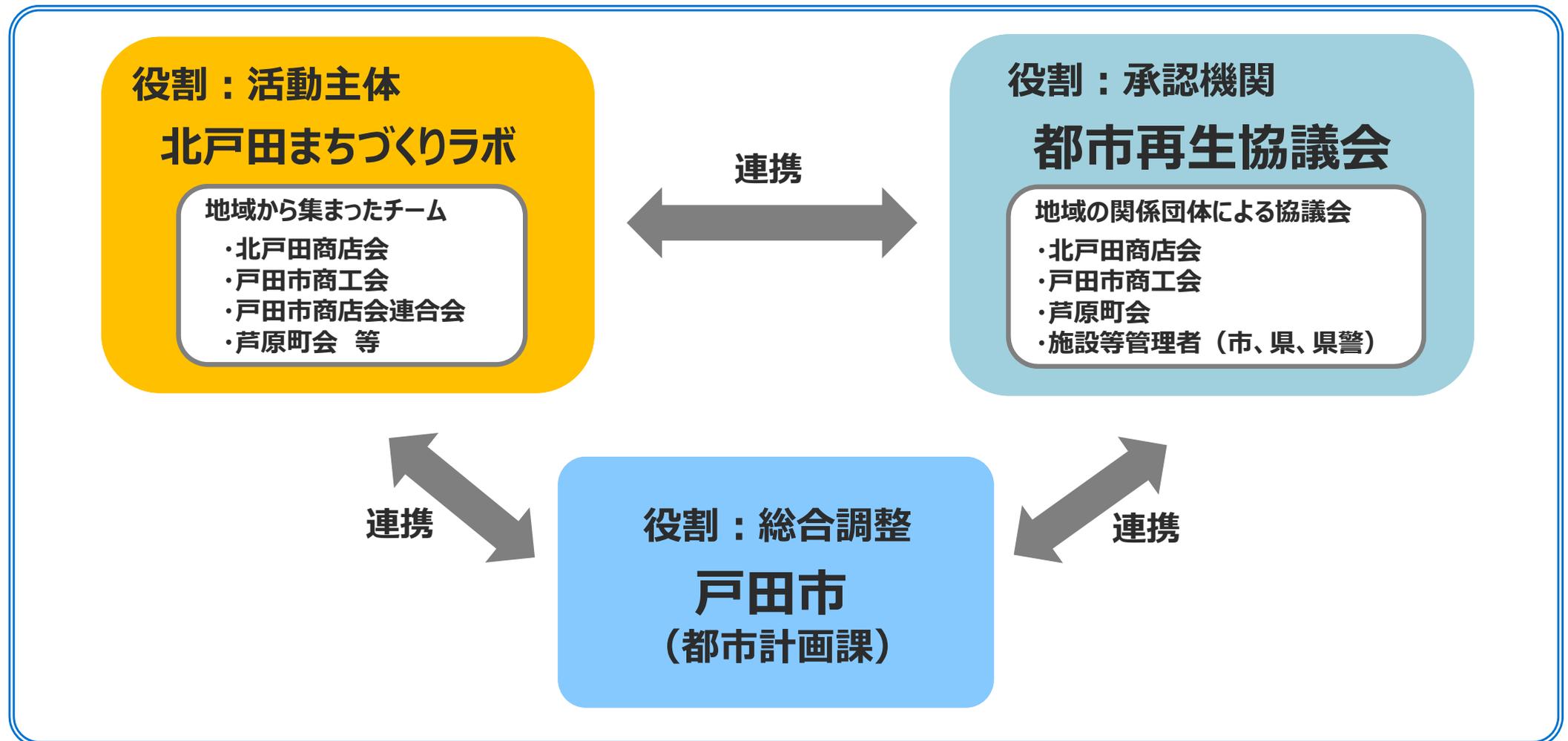
- ・車道(車)→歩道(人)へ転換
- ・駅前や交流広場と2号公園を繋ぐ道路であり、環境空間の緑地など周辺空間との一体性にも配慮することが望ましい。



## 戸田市ウォーカブル事業の推進体制

- ・ 戸田市のウォーカブル事業は、官民連携による地域の「まちづくりラボ」や「都市再生協議会」と、市が連携し、ソフトとハードの両面での駅周辺の賑わいづくりを創出する。

### 《ウォーカブル事業の推進体制》



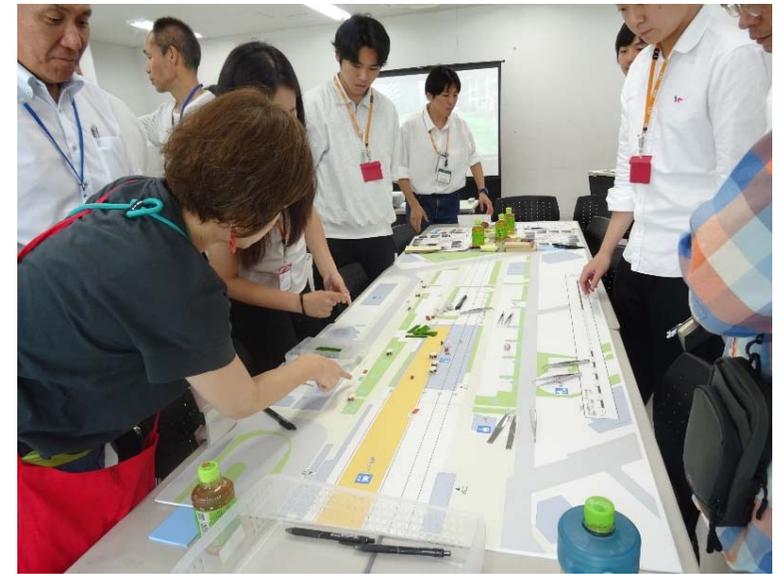
高架下周辺ウォークブル 事業スケジュール



北戸田まちづくりラボ(R7活動)

区 分	所 属 等	
北戸田 まちづくりラボ	芦原町会 (2名)	
	地域事業者	商工会 (1名)
		商店会連合会 (1名)
北戸田商店会 (3名)		
協力メンバー	R6まちづくりラボ準備会メンバーなど	

▼ 第3回ラボ会議(7/19(土))の様子



## 北戸田まちづくりラボ(R7活動)

### ▼ 第3回ラボ会議(7/19(土))の様子

道路整備のイメージについて



# 令和7年度 北戸田駅周辺ウォーカブル社会実験 企画書（案）

社会実験の企画案 10/4(土)～10/17(金)  
＜ファニチャー等常設による人流調査(2週間)＞

・道路上にストリートファニチャー等を設置し、滞在性・満足度の向上や人流の増加につながるか検証する。



③居心地よい緑や滞在を促す設えのある空間  
(植栽設置ゾーン)  
・ 植栽プランター、人工芝などの設置

④道路の出入口となるサイン  
・ モニュメント設置  
※サンクジャパン(株)協力による

①居心地よい緑や滞在を促す設えのある空間  
(ファニチャーエリア)  
・ ベンチ等のファニチャーを設置



★居心地よい緑や滞在を促す設えのある空間  
・ 北戸田まちづくりラボの製作ベンチ設置



②出入口へのファニチャー設置  
・ ベンチなどを設置  
※(株)タカショー協力による

# 令和7年度 北戸田駅周辺ウォーカブル社会実験 企画書 (案)

社会実験の企画案 10/4(土) (予備日10/5(日))  
 <常設期間内のイベント(1日)>

・官民連携によって道路空間を活用した賑わい創出の活動を行う。

## ② 多彩な活動のきっかけとなる高架下周辺のオープンスペースの活用 (キッチンカー)

- ・キッチンカー (2~10台程度)
- ・テーブル、椅子 (飲食スペース)
- ※ 区域内事業者の協力 (㈱タカショー)



## ★北戸田まちづくりラボ企画

- ・アート企画 (道路アート)
- ・ベンチ制作
- ※ベンチは、10/17(金)まで常設用

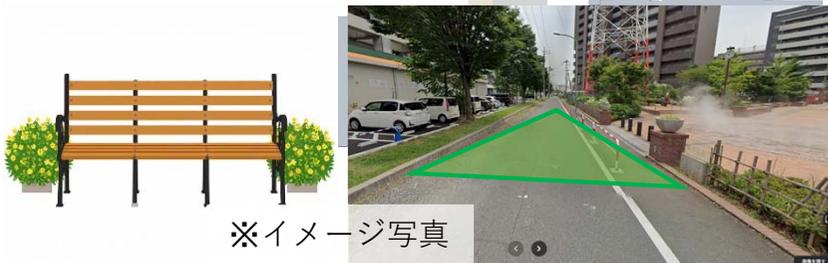


## ① 多彩な活動のきっかけとなる高架下周辺のオープンスペースの活用 (協力団体の出店)

- 仮) ニッケン建設(株)、戸田市ウォーキング協会、戸田市モルック協会など
- ※ 環境空間の一部借用 (JR調整中)

## ③ 居心地よい緑や滞在を促す設えのある空間 (ファニチャーエリア)

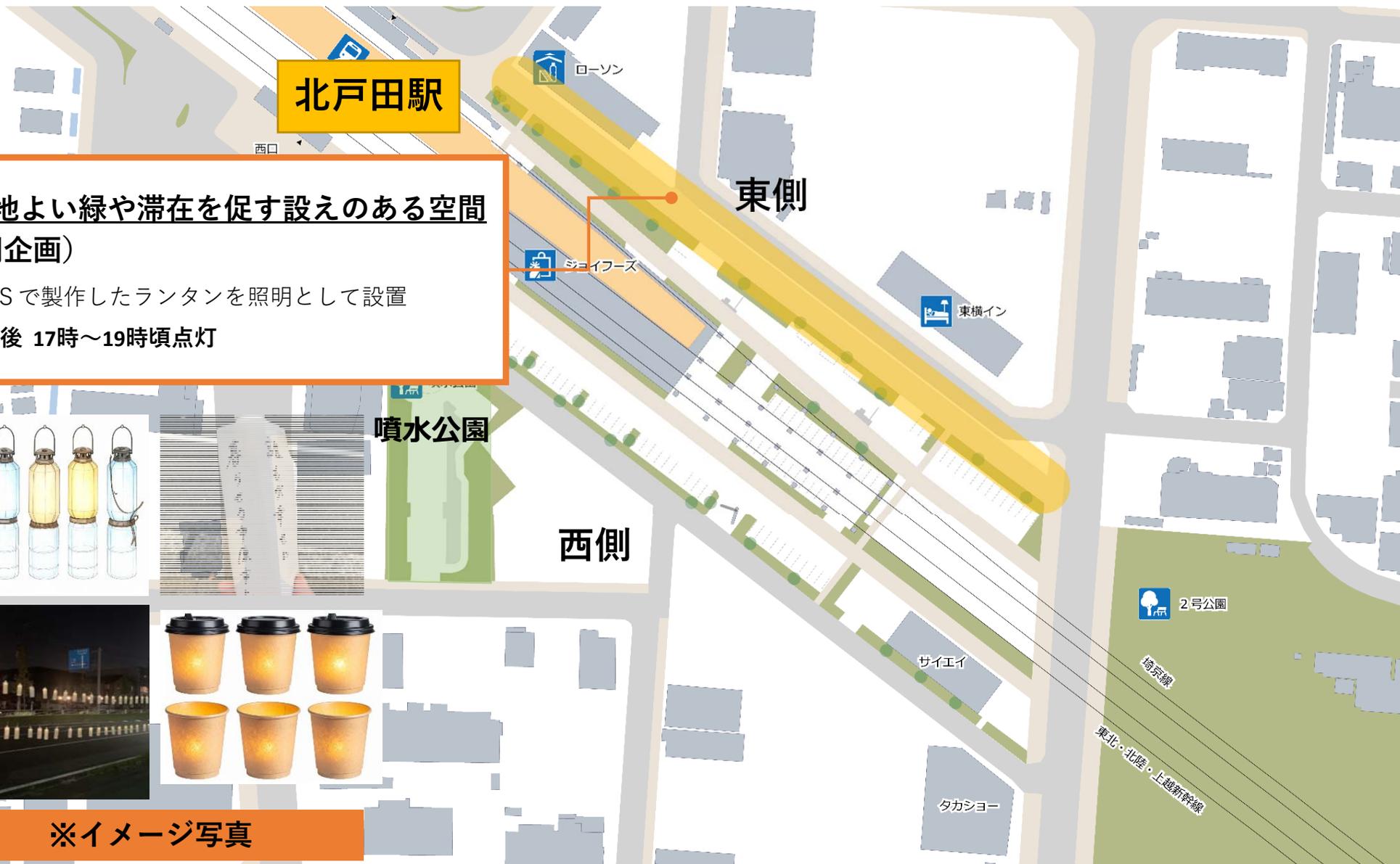
- ・レンタル品 (ベンチ、植栽 (人工芝など))
- ※ベンチなど一部は、10/17(金)まで常設用



# 令和7年度 北戸田駅周辺ウォーカブル社会実験 企画書（案）

社会実験の企画案 10/4(土) (予備日10/5(日)) **～夕方編～**  
<常設期間内のイベント(1日)>

・官民連携によって道路空間を活用した賑わい創出の活動を行う。



## ①居心地よい緑や滞在を促す設えのある空間 (照明企画)

- ・当日WSで製作したランタンを照明として設置
- ※ 日没後 17時～19時頃点灯



※イメージ写真

※エリアについては、今後の協議により多少前後する。e10-

# 令和7年度 北戸田駅周辺ウォーカブル社会実験 企画書（案）

## 10/4(土)イベント タイムスケジュール

日	時間	アート企画 (道路アート、 ベンチ製作)	協力団体			キッチンカー	照明企画
			戸田市モルック 協会	ニッケン建設(株)	戸田市ウォーキング 協会		
10/3 (金)	12:00	事務局が開催/中止を判断（荒天時等）、中止時は関係各所に連絡					
10/4 (土)	8:15	市職員・ラボメンバー集合					
	8:30～	設営 (3時間)	設営 (3時間)	設営 (3時間)	—	資材搬入設営、キッチンカー誘導 その他備品、当日の流れ、緊急連絡先等の確認	—
	9:00～						
	10:00～						
	11:00～						
	11:15～	当日スタッフ集合（全体説明、確認・共有事項等）					
	12:00～	実施 (4時間半)	実施 (4時間半)	実施 (4時間半)	実施 (3時間)	実施 (19:00程度 で終了予定)	—
	15:00～	終了アナウンス、参加者の誘導	備品搬出	完全撤収	完全撤収		
	16:00～						
	16:30～	終了アナウンス、参加者の誘導					
	17:00～	備品搬出					
	18:00～	完全撤収					
	19:00～	完全撤収					
20:00以降	完全撤収						

# 令和7年度 北戸田駅周辺ウォーカブル社会実験 企画書（案）

## 広報計画

区分	内容	備考	発信日
紙媒体	回覧（町会）	北戸田周辺地区の24町会 開催趣旨、日時、場所、注意事項、主催、市HPのQR	8/1
	市広報（9月号）	1ページ ウォーカブル事業の趣旨、社会実験の概要	9/1
	ポスター・チラシ配布	開催趣旨、日時、場所、 <u>注意事項、当日プログラム、主催、市HPのQR</u> ※下線部は、随時情報を追加予定	9月上旬以降
Webサイト等	市HP	開催趣旨、日時、場所、注意事項、当日プログラム、主催、市HPのQR	8月中
	デジタルサイネージへの掲載	イオンモール北戸田のデジタルサイネージへ掲載	8月中
SNS	まちづくりラボSNS		随時
	市SNS		8月中
その他	近隣マンションへのお知らせ		9月上旬

# 令和7年度 北戸田駅周辺ウォーカブル社会実験 企画書（案）

## 社会実験の広報

### ▼チラシ（概要版）

※ 9月に詳細版を作成予定

**北戸田駅周辺ウォーカブル社会実験 2025**  
in 北戸田駅高架下周辺 (仮称)

— イベント実施期間 — ※雨天の場合  
2025.10.4 SAT 12:00-20:00 ころ (予定)  
※雨天の場合は10.5を予備日とします。(市のSNSで当日お知らせ予定)

— 社会実験実施期間 —  
2025.10.4 SAT >>> 10.17 FRI  
※雨天決行

戸田市では、「北戸田駅周辺まちなかウォーカブル将来ビジョン」を令和7年3月に策定しており、各エリアに対して「エリア別の将来像」を示しています。その中で、「高架下周辺」の将来像を、「文化芸術からスポーツまで、様々なコンテンツを通じて豊かな感性や創造力を育み、表現できる空間」と示しています。今年度は、その実現をめざすため、キタダまちなかミュージアム-北戸田駅周辺ウォーカブル社会実験-を実施します。

**2025.10.4 EVENT**  
アート作品の展示や、キッチンカーの出店、ワークショップの実施など  
楽しいイベントがたくさん！  
※イベントは変更になる可能性があります。

**2025.10.4-17 社会実験**  
道路空間にベンチ、テーブル、植栽等を設置し、仕掛けがあり楽しい道、ちょっとゆっくりできる道に！  
夜間はライトアップを実施し、魅力的な雰囲気演出！

**北戸田駅高架下周辺** イベント主要エリア

東口広場、西口広場、北戸田駅、噴水公園、2号公園、ボール公園

注意事項  
・公共交通機関でのご来場にご協力ください。自転車は周辺の駐輪場に停めてください。  
・飲食などによるゴミは各自持ち帰ってください。近隣店舗へゴミを捨てないでください。

主催 戸田市都市計画課  
実施主体 北戸田まちづくりラボ  
協賛・協力 日本大学理工学部まちづくり工学科研究センター  
その他協賛中

お問い合わせ 戸田市都市計画課  
TEL:048-441-1300 (仮)

### ▼チラシ・ポスター配布先

分類	施設名
公共施設	戸田市役所
	スポーツセンター
	彩湖自然学習センター（みどりパル）
	児童センタープリムローズ
	西部福祉センター
	笹目コミュニティセンター
	郷土博物館・図書館
保育園・幼稚園	近隣の保育園・幼稚園
学校	小学校
	中学校
	高校
町会回覧	各町会
駅	北戸田駅
店舗（ウォーカブル区域内を中心とする、駅周辺）	各店舗
予備	準備会メンバー個人での配布、追加配布要望があった場合など

配布予定数：計 2,600枚程度

分類	施設名
公共施設	戸田市役所
	スポーツセンター
	彩湖自然学習センター（みどりパル）
	児童センタープリムローズ
	西部福祉センター
	笹目コミュニティセンター
	郷土博物館・図書館
保育園・幼稚園	近隣の保育園・幼稚園
学校	小学校
	中学校
	高校
駅	北戸田駅
店舗（ウォーカブル区域内を中心とする、駅周辺）	各店舗
予備	準備会メンバー個人での配布、追加配布要望があった場合など

配布予定数：計 100枚程度

# 令和7年度 北戸田駅周辺ウォーカブル社会実験 企画書（案）

## 効果検証① (アンケート調査)

- 設計の要素を導き出すための効果・検証を行う。  
検証手法①…アンケート

来場者向けアンケート	概要
調査名	来場者向けアンケート調査（Google form、アンケート用紙、ポスターの掲出）
配布方法	QRコード記載の紙の配布やポスターを掲示 ※ファニチャーへのQRコード貼付け、出入口部へのQRコード付きポスター掲出、 ※10/4（土）は現地配布も検討
回答期間	10/4（土）～10/17（金）
調査内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・属性情報（世帯構成、回答者属性）</li> <li>・本イベントを知ったきっかけ（市の広報、知人、SNS等）</li> <li>・本イベントに参加した理由、実際に参加したコンテンツ</li> <li>・各施設に関する設問 居心地の良さ、緑の印象、ベンチに座った場所、使いやすさ、座り心地、 照明の必要性・利便性、車止めの必要性・設置位置・形状、歩道の印象</li> <li>・今後も同様のイベントが開催されれば参加したいと思うか、満足度はどうか等</li> </ul>
運営者向けアンケート	概要
調査名	運営者向けアンケート調査（Google form、アンケート用紙）
配布方法	QRコード記載の紙を配布
回答期間	10/4（土）～10/24（金）の3週間 ※開催期間 + 1週間
調査内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これから整備していくウォーカブルな空間として、必要と思う要素があれば教えてください。</li> <li>・社会実験の企画から運営までを実施いただいた中で感じた、本社会実験の良かった点または、改善点として、お気づきの点をお答えください。</li> </ul>

## 効果検証① (アンケート調査)

- 設計の要素を導き出すための効果・検証を行う。  
検証手法①…アンケート

協力者（出展者）向けアンケート	概要
調査名	出展者向けアンケート調査（Google form）
配布方法	QRコード記載の紙を配布
回答期間	10/4（土）～10/24（金）の3週間 ※開催期間 + 1週間
調査内容	・出店の収支（黒字、赤字、答えたくない）等 ・出店内容 ・出店した場所は位置、空間として使いやすかったか。 ・これから整備していくウォークアブルな空間として、必要と思う要素があれば教えてください。

## 効果検証② (催事来場者集計)

- 1時間に1回、運営者側で来場者集計を行う。  
※効果検証③の調査と合わせて分析

## 効果検証③ (滞在性調査 (AIカメラ))

設計の要素を導き出すための効果・検証を行う。  
検証手法②…AIカメラ

	概要
調査名	社会実験 AIカメラによる利用者実態の調査 (Google form、アンケート用紙)
調査方法	滞在性 : AIカメラの分析
調査期間	平時 : 平日・休日…2日 社会実験中 (10/4～10/17) 催事 ……………1日 催事以外 : 平日・休日……………2日      計5日  時間帯 : 07 : 00～19 : 00 (12時間)
調査内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東西両エリアで実施</li> <li>・利用者属性情報 (大人・子ども) の調査</li> <li>・ベンチ利用状況の調査</li> </ul>

※設置場所は検討中

# 令和7年度 北戸田駅周辺ウォーカブル社会実験 企画書（案）

## 効果検証④ (収支検証)

- 設計の要素を導き出すための効果・検証を行う。  
検証手法③…収支検証

	内容	数量	単位	単価	金額（予算・円）	金額（決算・円）
収入	・出店料（テント、キッチンカー）※運営側以外	5	店・日	3,000	15,000	15,000
支出	・備品購入費（モニュメント作成費等）	1	式	200,000	200,000	200,000
	・資材レンタル費	1	式	699,440	699,440	699,440
	・駐車場レンタル費	10	台・日	6600	66,000	66,000
	・チラシ印刷費	2000	枚	5	10,000	10,000
	・ポスター印刷費 ※単価は過年度実績値	150	枚	170	25,500	25,500
	・イベント保険料	1	日			
	・誘導員	6	人・日	15,900	95,400	95,400
収支予想	収支－支出 ※差額はウォーカブル推進事業支援費用で対応。					-1,081,340

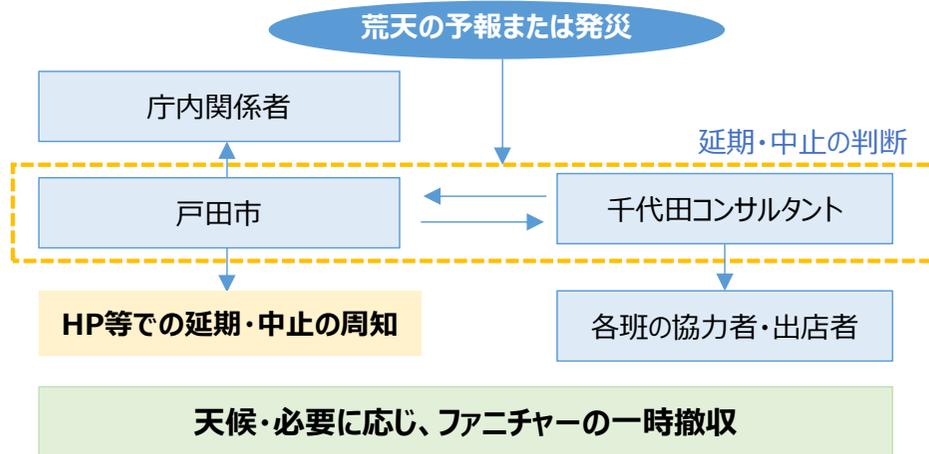
※備品購入、駐車場レンタル費等の調整により、費用が上下する場合がある。

# 令和7年度 北戸田駅周辺ウォーカブル社会実験 企画書（案）

## 雨天時対応

### ■雨天の場合でも、原則実施の方針

- 小雨の場合、運営に支障がない場合は原則実施する。
- 荒天やまとまった雨による中止の判断は、前日の正午までに事務局で決定し、関係者（準備会メンバー、出店者等）に通知。予備日を10/5（日）に設定する。
- 中止の市民向け連絡は、ホームページを通じて実施。



## 緊急時等オペレーション

### ■緊急時の判断・指揮系統

- 社会実験の開催期間中に発災等の平時ではない状況が生じた場合には、現地で社会実験の実施に協力している市職員が主導して避難等を実施します。
- 参加団体は市職員の誘導等に従い、参加者を避難場所等へ誘導しつつ、自身も速やかに避難等を行います。
- その他緊急発生時は、事務局に速やかに連絡してください。

## その他留意点

### ■熱中症対策

#### 【対策準備】

- 熱中症は、梅雨の合間に突然気温が上昇した日、梅雨明けの蒸し暑い日などに多く発生することを認識し留意する。
- 無理はせずに、適度に休憩をとり、涼しい場所で水分を補給する。
- スポーツドリンク、塩、塩飴等を携帯し作業実施前、実施中こまめに摂取する。

#### 【救急処置】

- 涼しい場所に運び、衣服をゆるめて寝かせ、水分を補給する。
- 足を高くし、手足を末梢から中心部に向けてマッサージをする。
- 体温を下げるには、水をかけたり、濡れタオルを当てて扇ぐ方法、首、腋の下、足の付け根など、太い血管のある部分に氷やアイスパックをあてる方法が効果的。
- 吐き気、おう吐などで、水分補給ができない場合には病院に運び点滴を受ける。

### ■資材の運搬

- 原則当日搬入とするが、当日搬入が難しい資材（戸田市貸し出し資材またはレンタルする資材など）は、前日までに社会実験実施箇所に設営する。

## ★その他社会実験 ～「ほこみち」設定の検証～

### 1. 目的

令和8年度以降（歩道整備後）、北戸田駅東口駅前付近の歩道での「ほこみち」制度設計を踏まえ、キッチンカー設置による利用者数、利便性及び課題点等を抽出し、にぎわい創出への効果を検証する。

### 2. 手法

- ① 企画者：北戸田まちづくりラボ
- ② 期間：令和7年8月27日(水)～令和8年3月31日(火)の毎月2日程度 16～20時まで
- ③ 場所：北戸田駅東口駅前付近の歩道（ローソン脇） 2台分
- ④ 効果検証：利用者数 ⇒ カウント方式、利便性及び課題点等 ⇒ 利用者アンケート

キッチンカー設置イメージ

